

## 「長期予報研究連絡会」の発足について

2008年5月の気象学会の常任理事会において、以下の主旨に基づく「長期予報研究連絡会」の発足が認められたのでお知らせします。また、今年の研究会「長期予報と大気大循環」についても合わせて告知します。

### ○会の趣旨

気象の予測技術は年々向上してきているが、長期予報の分野では依然として解明すべき点が多く残っている。また、地球温暖化に伴って異常気象の増加が懸念される中、長期予報においても顕著現象の予測への社会的要望が高まっている。

こうした中で、気候システムの長期変動の解析やその予測可能性等について、学会レベルで広く交流し、関連する研究者や専門家の間で情報・意見を交換する場がさらに重要となっていることから、日本気象学会の研究連絡会の一つとして「長期予報研究連絡会」を発足させる。

なお、当会は、これまで長期予報に関係する有志で運営してきた「L.F.グループ」が研究連絡会に移行するものである。

### ○代表

木本昌秀 東京大学気候システム研究センター

### ○発起人 (50音順)

青木 孝 (株)ウェザーニューズ  
 磯部英彦 気象庁気候情報課 (事務局)  
 尾瀬智昭 気象研究所気候研究部  
 鬼頭昭雄 気象研究所気候研究部  
 田中 博 筑波大学計算科学研究センター  
 中三川浩 気象庁気候情報課  
 中村 尚 東京大学大学院理学系研究科  
 前田修平 気象庁気候情報課  
 向川 均 京都大学防災研究所気象・水象災害研究部門  
 山崎孝治 北海道大学大学院地球環境科学研究院

### ○研究会「長期予報と大気大循環」

テーマ：熱帯海洋変動と大気循環～新たな展開～  
 (キーワード…ENSO, インド洋, MJO, テレコネクション)

期日：2008年10月2日 (木) 13時15分～17時00分

場所：気象庁 5F 大会議室 (予定)

※このテーマに沿った研究発表を募集します (締切：8月末)。発表をされたい方は事務局 (磯部英彦：h\_isobe@met.kishou.go.jp) までご連絡ください。